

ふなばしアンデルセン公園 メルヘン企業花壇作成チーム 「雪の女王プロジェクト」始動しました

昨年度秋から、ふなばしアンデルセン公園の一角にある、メルヘン企業花壇を「GA ちば・花緑の会」
として作成・管理することになりメンバーを募りましたところ、10名の有志が名乗りを上げてくださり、企業
花壇作成チームを結成することとなりました。



花壇作成前の花壇予定地

メルヘン企業花壇は、アンデルセン童話の中から一つ選び、その童話をイメージした花壇を作成します。
当会の役員会で選んだ童話は「雪の女王」でした。

10月2日（水）、メンバーの顔合わせとメルヘン企業花壇作成の説明を行い、花壇のデザインや植える植物の相談など、参加
メンバーでおおいに盛り上がり、早速翌週から花壇の整備に着手することになりました。その作成経過を簡単にご報告いたします。



10/21 作業後の花壇

・10月21日（月）9：00～ 参加者6名（会長）

公園側で植えてあった樹木を抜き、芝生をはがして整地して下さっていました。マンホールが花
壇のスペース内にあったことは想定外でした。まずは、土を耕し堆肥を漉き込み、花壇周りの囲い
のためのコンクリートの柱を白くペイントし、囲いを作りました。

・10月31日（木）9：00～ 参加者8名

ハンギングバスケットを飾るための支柱の設置と園路として擬木のタイルを敷き詰めました。
主だった宿根草の植え付けも行い、やっと花壇らしくなりました。宿根草はシルバーリーフや白い花が
咲くものを選び、より一層「雪の女王」のイメージに近づくよう意識しました。
花壇の角にあるマンホールは、池をイメージして白い砂利を敷き詰めました。



10/31 作業後の花壇



11/8 作業中のようす



11/8 作業後の花壇

・11月8日（金）9：00～ 参加者7名

いよいよ白い花を中心とした一年草などを植え付けました。
砂利も追加し、一層池らしくなってきました。
次回、ハンギングバスケットと足りなかった苗を植えたら完成です。

・12月6日（金）9：00～ 参加者10名（会長・副会長含む）

2日の予定が雨で延期になり、ようやく完成が見えてきました。足りなかった場所をや空いているスペースに苗を植え付けました。
また、園路に人が立ち入らないようにコンテナを置くことにしました。白は雪の女王・青はカイ・赤はゲルダと言った登場人物をイメ
ージしたラウンド型のバスケットを制作し、支柱に差し込みました。
この後は春まで交替でメンテナンスを行っていく予定です。



12/6 完成した冬花壇

会員の皆様

「雪の女王プロジェクト」チームに参加しませんか？
楽しくワイワイやりながら花壇を作っています。
いつでも参加OKです。メールでお申し込みください。

✉ ga-chiba@jcom.home.ne.jp

担当：北條利江



花壇前の看板

令和 2 年度の定期総会開催について

本年度の総会は下記の日時に開催いたしますので、会員の皆様是非ご出席ください。

詳細は同送の「定期総会のご案内」をご参照ください。

日時：2月8日（土）午後1時30分（受付は1時から）

場所：千葉市民会館 第5会議室（千葉市中央区要町1-1）

JR 千葉駅東口から徒歩約10分

市川市「素敵なガーデニング講座」を開催

公益社団法人市川市花と緑のまちづくり財団の依頼により「素敵なガーデニング講座」を、令和元年度は受講生73名、5月～12月（8月は除く）の7回、場所はコルトンプラザホールにて実施しました。

講義のテーマ、先生は下記の通りですが、10月は予定していました千葉大学名誉教授の三位正洋先生が入院することになり、急に変更するハプニングはありましたが、無事終了することができました。

また、途中から当会の会員が聴講生として受講できるようになり、毎回数名の会員が参加しました。

講座の内容

1. 5月 小黒 晃 先生 「手軽に楽しめる宿根草」
2. 6月 有島 薫 先生 「バラの育て方・楽しみ方」
3. 7月 蒲田 知子先生 「あると便利！手軽に料理などに使用できるハーブ類」
4. 9月 山口 まり先生 「ダリアの育て方・楽しみ方」
5. 10月 望田 明利先生 「土と肥料の基礎知識」
6. 11月 金子 明人先生 「シクラメンあれこれ楽しむ」
7. 12月 稲葉善太郎先生 「マーガレットの育て方・楽しみ方」



バラについて熱く語る有島先生



蒲田先生と熱心に聞き入る受講生



シクラメンについて熱く語る金子先生

令和2年度も実施する方向で財団と話を進めています。決まり次第ご連絡しますが聴講生として是非ご参加ください。

「マーガレットの育て方講習会」を開催

12月3日（火）13:30～ 市川市のNPO ボランティアセンターの会議室において、稲葉善太郎先生による、「マーガレットの育て方」講習会を行いました。

午前中にはコルトンホールで「市川市素敵なガーデニング講座」が行われたため、稲葉先生は2度目となる講義です。

参加者8名のこじんまりした講習会でしたが、午前の講義よりも、より専門的に、より高度な講義の内容でした。

今後もこのような講習会を随時、開催していく予定ですので、是非ご参加ください。



稲葉先生の講義の様子

2019 年度 市川市寄せ植え講座

公益社団法人市川市花と緑のまちづくり財団の依頼により実施しました寄せ植え教室（講師は益山多眞美先生）、非常に評判がよく、開催の案内が出ますと直ぐに満員になります。

5月・9月・12月に里見公園と南行徳市民センターの2ヶ所で同じ内容で、定員は各30名、毎年テーマを決めており今年「季節の寄せ植え」でした。



5月の寄せ植え



9月の寄せ植え



12月の寄せ植え



益山講師の話聞く受講生

2019 年度 ふなばしアンデルセン公園の寄せ植え教室を開催中

ふなばしアンデルセン公園より、寄せ植え教室の講師依頼を受け、2019年10月から2019年12月まで3回の講習会に、講師・アシスタントを派遣しました。どの講座も人気で募集開始日には、定員（20組×2回）が一杯になってしまったとのこと。

*1月にも2回（1月18日・アイスチューリップ / 1月25日・クリスマスローズ）の講座を予定しております。

9月28日
ハロウィン



講師 池野 ひとみ

12月7日
ハッピークリスマス



講師 北條 利江

12月14日
お正月



講師 小菅 緑



講義をする池野講師と受講生



講義をする小菅講師

その他の寄せ植え講座

各地で開催した寄せ植え講習会

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| ・11月 4日 千葉県立船橋県民の森 | 講師 日暮 恵美 「季節の寄せ植え」 |
| ・11月 19日 船橋市北部公民館 | 講師 池野 ひとみ 「季節の寄せ植え」 |
| ・12月 4日 市川中央公民館 | 講師 北條 利江 「クリスマスの寄せ植え」 |
| ・12月 18日 市川中央公民館 | 講師 北條 利江 「お正月の寄せ植え」 |

寄せ植え講座の講師・アシスタントの募集

アンデルセン公園をはじめ、県内の各所から寄せ植えの講師派遣の依頼を受けております。講師・アシスタント希望の方は、☒E-mail ga-chiba@jcom.home.ne.jp までご連絡ください。

コンテスト入賞おめでとうございます！

日比谷公園ガーデンショー ガーデニングコンテスト

コンテナ部門：東京都知事賞「秋色・コンチェルト」 福田敏恵さん

今回このような賞をいただき、大変光栄に思っております。「秋色・コンチェルト」というタイトルを意識し、木々や草花が軽やかに演奏している様子をイメージしました。花材探しの中で、とてもスモーキーな色あいのサルビアミスティックスパイヤー'に出会い、真っ直ぐな線を五線譜にみたくて、ロベリアや西洋イワナンテン'の曲線が音を奏でるかのよう、タイトルと作品の調和を心がけて作りました。

今年は、台風や水害などで県内の苗生産者さんも被害が多かった中、日比谷の各部門千葉県勢の入賞が多かったのは、個人的に嬉しい出来事でした。陰からサポートしてくれた友人や GA 関係者の皆様に感謝しています。

コンテナ部門：東京都都市緑化基金賞「令和に寄せて悠久の時を思う」 阿須間浩子さん



阿須間さんの作品

令和元年という記念すべき年に、日比谷でお祝いをこめて作品を作りたいと思いました。脈々と続いてきた日本の歴史が、今、実を結んでいることをアロニアと万両で表現しました。ツブキの白色をポイントにしました。

四方見にチャレンジしてみたのが、植物の姿がある面では主役に、角度を変えると脇役に、変化して見える楽しさでした。



福田さんの作品

ハンギングバスケット部門：優秀賞「律の調べ」 北條利江さん

秋の季語を意識した題名を選びました。「律」は「りち」と読み、琴の音色のことを言うそうです。艶やかな着物の女性が琴を弾いている・・・そんなイメージを膨らませ、花材を選びました。7月下旬頃から目についたものをとりあえず購入したので、夏場の水やりは本当に大変でしたが、植え込みの時にはイメージにピッタリの苗が揃い、何とか思い通りの形にすることが出来ました。

背景は黒竹を使い、流れるようなラインが出るように組んで作成しました。

受賞の連絡をいただいた時は、かなり驚きましたが、感激はひとしおでした。



北條さんの作品



田中さんの作品

ハンギングバスケット部門：奨励賞「大地の実り」 田中則子さん

実りの秋、人々が収穫した米を神社に奉納し豊作を祝う、という光景を思い描きました。

テーマは「力強さ」です。背景の縄はしめ縄をイメージしましたが、結果米俵のように見えたかもしれません。

受賞はうれしい想定外でした。

つくば研究学園フラワーフェスタ 2019 ハンギングバスケット・コンテナガーデンコンテスト

ハンギングバスケット部門

福田純子さん
「立冬～初雪だより」



ハンギングバスケット協会
茨城県支部長賞

松澤智子さん
「炎」



(一社) つくば青年会議所
理事長賞

コンテナガーデン部門

福田敏恵さん
「お気に入りのコンテナで」



ACCS 理事長賞

阿須間浩子さん
「シューマンの謝肉祭
を聞きながら」



日本タッパーウェア賞

松澤智子さん
「風を感じて」



ハンギングバスケット協会
茨城県支部長賞